

エピソード

Aくんが砂場に穴を掘って、水を入れ始めました。小さなスプーンで入れていたので、溜まることはありませんでしたが、何度も繰り返し水を穴に入れていました。そこへ B ちゃんに来て、「いっぱい入れよう」と大きなボウルに入った水を勢いよく入れました。すると、水が溜まり Aくん B ちゃんは「うわぁ」と言いました。ボウルの水を穴に入れてはその水をじっと見つめ、またボウルに水を汲んで穴に入れます。何度も繰り返すうちに、穴に入れた水が砂に染み込みなくなっていくことに気がきます。「あれ?なくなった」「またなくなった」「あれ?どこいった?」と繰り返し水を入れ、水が染み込んでなくなっていく様子を見ながら、「あれ?どこいった?」と笑い合いながら遊んでいました。

子どもの育ちや学び

穴を掘って水を入れてみる。
(やってみよう)

穴に水を入れる行為が楽しくて繰り返す。水を入れては、穴をじっと見ている。
(繰り返す・水の行方を目で追う)

・繰り返し水を入れることで、水が溜まらず染み込んでいくことに気付くと共に、水がなくなることを楽しむ。
・水がなくなることを友達と一緒に見る。
(変化に気付く・変化を楽しむ・友達と一緒に見る)

保育者の思い

・近くにあるスプーンを手に取り、掘った穴に水を入れている姿を見守りたいと思えました。何か面白いことに気付くかなと保育者も楽しみに見守りました。

・B ちゃんが入れた水の量が多かったので、染み込む前に溜まるのが楽しいようでした。B ちゃんがボウルで勢いよく水を入れる行為も面白く、水しぶきや音を感じて保育者も一緒に楽しみました。

・繰り返すうちに、少し溜まってから染み込んで水がなくなっていくことに気づいていると思えました。面白さ、不思議さ、楽しさなどいろいろな感じ方をしているんだろうと、子どもたちの表情や動き声を見ていました。また、友達と一緒に水がなくなる様子を見て一緒に面白さを感じていました。

お家の方へ

水や砂と関わる中で、目で見てわかる変化を楽しんでいます。子どもたちの“あれ?”“うわぁ”“何で?”“楽しい”と一緒に感じてみてください。